



SC：スクールカウンセラー在校日 午前 9:00-12:00
午後 13:30-16:30
心：心の相談員在校日 9:30-14:30

日	曜	行 事 予 定	給食	児童会関係	SC	心
1	水	安全点検日 ICT スケート6年・2年	○		0前	
2	木	第2回新入児学級 スケート4年・1年	○			○
3	金	B日課 5時間授業 千教振第三次研究協議会 ALT45 スケート3年・6年	○			
4	土	※スケート（●年）は予備日です。				
5	日					
6	月	6年ワックスかけ スケート4年・(1年)・5年	○			○
7	火	ALT356 ICT スケート(3年)・2年・(4年) PTA役員会⑥・運営委員会③	○			
8	水	認証式 声かけ運動 職員会議 スケート(6年)	○			
9	木	5年ワックスかけ スケート(2年)	○			○
10	金	給食費再振替日	○			
11	土	建国記念の日				
12	日					
13	月	参観日(全年2組)	○			○
14	火	ALT345	○			
15	水	参観日(全年1組) ICT 声かけ運動 学校運営協議会	○			
16	木	租税教室(6年) 4年ワックスかけ	○		0後	○
17	金	3年ワックスかけ ALT56	○			
18	土					
19	日					
20	月		○			○
21	火	1年ワックスかけ ALT34	○			
22	水	2年ワックスかけ	○			
23	木	天皇誕生日				
24	金	B日課 ALT56	○			
25	土					
26	日					
27	月	給食費振替日 ICT	○	児童委員会⑧ 選挙管理委員会⑥		○
28	火	ALT346	○			

健康管理 についての お願い

冬らしい厳しい寒さが続いています。この時期は、体調管理が重要です。温かい服装、十分な睡眠やバランスの取れた食事を心がけてください。皆様には、新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザへの感染防止対応にご協力頂き感謝しております。何かありましたら、学校までご連絡をお願いいたします。

さくらぎ

2022年度



学校だより 11号

令和5年01月31日発行

千歳市立桜木小学校

〒066-0072 千歳市自由ヶ丘7丁目1-1

TEL 0123-22-3301 FAX 0123-22-3302

URL: <https://chitose-edu.jp/sakuragi-e/>

私たち教職員の働き方改革

～令和5年度のスタートに当たって～
【校長】 玉 腰 武

2023年(令和5)がスタートしました。本年もご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
さて、年の初めに当たり、私たち教職員の勤務についてお知らせし、ご理解をいただきたく存じます。
働き方改革については、過労死事案や精神疾患の多発などから、学校現場に限らず各種の業種、職場で、大きな問題となっているところです。

令和元年1月25日に、中央教育審議会(以下「中教審」)による「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について(答申)」が出されました。平成29年6月の文部科学大臣からの諮問に対する回答です。その答申の前文「はじめに」のなかでは、学校における働き方改革の目指す理念について、次のように述べています。

“子供のためであればどんな長時間勤務も良しとする”という働き方は、教師という崇高な使命感から生まれるものであるが、その中で教師が疲弊していくのであれば、それは‘子供のため’にはならないものである。教師のこれまでの働き方を見直し、教師が日々の生活の質や教職人生を豊かにすることで、自らの人間性や個性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようになるという、今回の働き方改革の目指す理念を関係者全員が共有しながら、それぞれがそれぞれの立場でできる取組を直ちに実行することを強く期待する。”

上記、中教審答申の前文にもあるように、長時間勤務の中で教職員が疲弊してしまうのは、確かに教育の取組を劣化させ、子供たちのためにならない結果を招くことになるのは確かです。

大切なのは、子供たちのために教育の質を維持向上させることです。
そのために働き方の改革が必要だということに思い至りました。自らの働き方を見直し、無駄を省いたり、整理・省力化したり、分担・協力したりして、効率よく仕事をこなしていくことで、子供たちと向き合う時間を生み出し、心身ともに充実した状態で子供たちへの指導に当たりたいと考えています。子供たちの夢が実現される教育・授業づくりに邁進したいのです。

答申のなかで、中教審は、学校現場の改革努力とともに、国や地方公共団体の果たすべき役割を述べています。そして、最後に、保護者・PTA、地域をはじめとする社会全体への理解と協力をお願いを述べて結びとしています。紹介します。

“今回の学校における働き方改革は、我々の社会が、子供たちを最前線で支える教師たちがこれからも自らの時間を犠牲にして長時間勤務を続けていくことを望むのか、心身ともに健康にその専門性を十二分に発揮して質の高い授業や教育活動を担っていくことを望むのか、その選択が問われているのである。
子供たちの未来のために質の高い教育を実現するには、保護者・PTA や地域の協力が欠かせない。この答申の最後に、学校における働き方改革についての保護者・PTA や地域をはじめとする社会全体のご理解と、今後の推進のためのご協力を心からお願いすることとしたい。”

今後の本校の取組については、上記のような願いから推進していきます。ご理解くださいますよう重ねてお願い申し上げます。



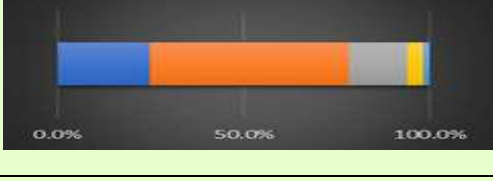
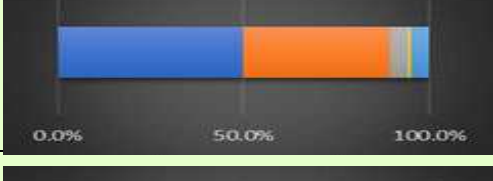
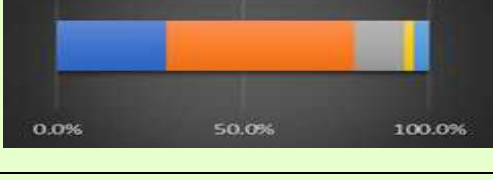
【R4 桜木小・教育活動アンケート】の結果



11月に実施した「桜木小・教育活動アンケート」の結果がまとまりましたので、ご覧下さい。今後も学校は、皆様からいただいたご意見を踏まえ、よりよい教育活動の実施をめざして、改善に取り組んでまいります。



【評価基準】	A (あてはまる)	B (だいたいあてはまる)	C (あまりあてはまらない)	D (あてはまらない)	E (わからない)
--------	-----------	---------------	----------------	-------------	-----------

	設問内容	回答結果	記述内容（ご意見等）	学校の見解等
設問1	学校は、保護者や地域に育てたい子どもの姿（目標）や日常の教育活動、子どもの様子を分かりやすく伝え、「開かれた学校」を目指し、教育活動を進めている。（学校だより、ホームページ等から）	 A 25.8 B 58.3 C 9.5 D 0.8 E 5.6	○ブログが頻繁に更新されることにより、学校の日常生活の様子が伝わり、感謝している。 ▲行事の実施や延期（変更）についてメールや文書で早めに伝えてくれると対応しやすい。 ▲まちcomiメールのカレンダー等で、学校行事について連絡してくれると助かる。	□いつ、どんなときに、何を（どこを）見れば、必要な情報が得られるのかを整理した上で、内容や緊急性に応じ、より適切な情報伝達手段（「学校だより」「学年・学級だより」「まちcomiメール」「学校文書」「HP」）を選択しての情報発信に努めます。 □行事等の実施については、計画通りの実施を目指しながら、変更や延期が生じる場合、出来るだけ迅速に判断しお知らせします。
設問2	学校は、日常的に保護者との情報交換や連携をしながら、家庭と共通理解を図った指導や支援を行っている。（学年・学級通信等から）	 A 20.5 B 53.2 C 15.9 D 4.0 E 2.0	○何かあったときに、すぐに検討し、対応してくれていることに感謝。 ▲コロナ禍で、学校と家庭の繋がりが減る一方で、学校の現状や学級の状況が伝わりづらい状況がある。 ▲問題が発生した場合、子どもたち同士の解決だけでなく、保護者を含めた解決や見守りをするにより、子どもたちの善悪の意識や行動についての判断力を高めていくことが必要である。	□参観日は当初計画した時期に、参観人数や参観方法を工夫し、実施しました。PTA活動については、総会を説明会に形を変えるなどし、感染状況を踏まえながら可能な限り実施を目指しましたが、十分な活動には至りませんでした。今後も、教職員と保護者が子どもたちの状況について共有し、協力関係を構築できるよう、連絡をしっかりととり、対応を進めていきたいと考えます。
設問3	学校は、子どもに学力を身に付けさせるために、一人一人にわかる喜びを実感させる指導の工夫を行っている。（授業の様子、習熟度別少人数指導、補充学習、チャレンジタイム等から）	 A 25.8 B 51.6 C 9.9 D 2.0 E 10.7	○子どもの特性や状況、ペースに合わせ支援してくれたり、放課後に時間をとって指導してくれていることに感謝している。 ▲子どもが穏やかな環境で授業が受けられる状況を整えてくれることを願う。	□指導方法工夫改善の教員の配置（1名）を受けて、習熟度別少人数指導の実施により、一人一人の児童の学習状況に寄り添いながら、適切な指導を行い、学力の定着、向上を目指して取組を進めています。今後も、配置教員を中心に、担外、講師、学習指導員、学習支援員が、ミーティングを定期的に持ちながら、進行状況や指導方法を確認しながら、充実した指導を継続して参ります。
設問4	学校は、子どもに体力を身に付けさせるため、工夫した指導を行っている。（授業の様子、縄跳び、桜UPルーム等から）	 A 18.7 B 54.4 C 11.1 D 1.2 E 14.7	▲持久走やマラソンなどを取り入れて欲しい。 ▲遠足は振替日が雨天になると、中止になってしまうのが残念である。	□体力テストを実施しました。実施に当たっては、実施種目に応じて児童の運動能力を向上させることを意識した取組を進めたことで、児童の体力向上につなげることができました。 □体育の授業にできるだけ縄跳びを取り入れ、持久力の向上を図ることで、体育だけでなく、他の教科の学習において、粘り強く取り組み続けようとする姿勢を育てる実践を行っています。
設問5	学校は、感謝の気持ちや思いやりの心等を培う、心豊かな子どもを育てる指導を行っている。（子どもの様子、あいさつ運動、道徳の授業、Q-U検査、いじめアンケート等から）	 A 21.4 B 55.2 C 9.5 D 2.8 E 11.1	▲いじめの問題等があった場合、子どもたち一人一人をよく見て対応していただきたい。 ▲子どもの状況について、相談して改善に向けて取組を進めているが、思うように進展が見られず、悩んでいる。	□児童会を中心に、「元気にあいさつのできる児童」を目指した取組を進めた結果、いつでも、誰に対してもしっかりとあいさつする意識を持った児童が徐々に増えてきています。 □いじめを含め、児童が悩んだり困っている状況を出来るだけ多角的な視点で捉え、未然防止と迅速な対応につなげられるよう、教職員だけでなく、支援員とも連携した取組を進めています。
設問6	学校は、安全対策に関わる行事の実施や、PTAや地域の見守り隊等と連携を図った活動を実施し、日常的に子どもの安全管理を行っている。（避難訓練、登下校指導等から）	 A 50.0 B 39.3 C 5.2 D 0.8 E 4.8	○学校の周辺の植物の生育環境が整えられていることを含め、子どもたちがしっかり見守られているように感じている。	□交通安全教室を実施し、リアルな疑似体験を交えながら、交通事故の恐ろしさや登下校や日常生活の中での安全な通行、横断等について、意識づけ、行動化させる取組を行うことができました。 □見守り隊をはじめ、保護者、声かけ運動など地域の方々の協力のお陰で、児童の安全を見守る体制ができています。今後も、この取組が継続できるよう、協力連携体制の構築を図っていきます。
設問7	学校で配付した家庭学習の手引や学習習慣の定着を図る取組は、ご家庭が毎日家庭学習（宿題等）に取り組ませるために役に立っている。	 A 29.4 B 50.4 C 13.5 D 2.4 E 4.4	○自主性を重んじた学習指導を進めてくれているところが、素晴らしいと感じている。 ▲宿題に、まだ学校で学習していない課題が出ると、取り組むことが難しい。 ▲自学できるような取組をさらにもっとほしい。	□学校で学習した内容を確実に定着させるためには、家庭学習習慣の定着を図り、その上で内容を充実させていくことが大切です。家庭と連携し、家庭学習時間を確保し、導入されたタブレットを活用させ、個の学びの充実の支援に取り組んでいきます。 □課題の質や内容を吟味しながら、休日や長期休業に課題を提示し、家庭での学習をサポートします。また、児童が自主的に学習に取り組む姿勢を身に付けられるよう、支援を行っています。
設問8	学校で行っている生活リズムチェックシート等、家庭と連携した子どもの生活リズムの定着に向けた指導は、お子様の生活習慣の改善に役立っている。	 A 17.1 B 47.2 C 23.0 D 3.6 E 9.1	○就寝時間や家庭学習の時間、メディアに触れる時間など、学校から指針が出されているので、家庭での指導が助かっている。	□生活リズムシートの取組を家庭と連携して進め、習慣形成を行っていきます。規則正しい生活の基盤の上に、充実した活動が成立します。各年代ごとに身に付けていくべき習慣があり、学校では、その段階に必要な習慣形成に向けて、必要な目標値やルールを明確にし、家庭と連携して取り組んで行きます。ご協力をお願いいたします。

月々の歌

「寒いな」と語しかければ「寒いな」と語る人のいるあたかな（俵万智）

自分の存在は、他者の認識の上に成立している。人を大切にすることは、自分の存在を確かにします。